

あいスポーツプレス

市立武蔵野会館

第11号

発行元：市立武蔵野会館運営協議会
責任者総務担当：座間康臣
事務局：市役所生活コミュニティ課
042-544-5111

CONTENTS

- p1. 会長あいさつ
p2. 美しいまちづくり委員会
安全まちづくり委員会
p3. トピックス
p4. 会館まつりの報告

献寿歳旦

武蔵野会館運営協議会会長 小野正敏

新年を迎え謹んで年頭のご挨拶をもうしあげます。

皆様方には、平素より武蔵野会館運営協議会の諸活動に對しまして深いご理解とご協力をいただき、心から感謝を申し上げます。

昨年、米国で始まった金融危機が世界中に広がり、比較的被害が少ないといわれていたわが国に於いても、自動車産業、電機産業の欧米への輸出と国内での販売の急速な減少に伴う大幅な減産、および為替の急激な円高による輸出関連企業の決算の悪化により、多くの非正規社員の解雇が社会問題となり、早急な対応が必要となっています。

又、国内外で多くの災害が発生した一年でした。中国四川省での地震をはじめ、宮城内陸地震、ミャンマーでの水害等により多くの人命と財産が失われました。

私たちの住む南関東地域で近い将来発生するであろうと言われている直下型大地震に備えて、地域全体で

共同での助け合い（共助）活動による防災力の向上が必要となってきました。

一方、武蔵野会館運営協議会も今年で、平成十七年に発足して、四年目に入りますが、昨年は「安全まちづくり委員会」によるピーポ君の家の拡充、学校よりの緊急連絡網の整備を行い、青色パトロールカー2号を地域の人たちの運転で、武蔵野小学校、つつじが丘南小学校、つつじが丘北小学校の校区を週二回、学童の見守りと防犯を兼ね、パトロールを開始しました。本年も青色パトロールカーを使った活動を続けて行きますが、パトロールカーの運転メンバーの募集を今年も行いますので多くの方の応募をお待ちしています。

「美しいまちづくり委員会」は、地域内のアダプト登録団体の取りまとめを行うとともに、地域で公園の清掃活動や道路沿いに花を植えているシニアクラブを中心にしたグループをアダプト団体への新規登録活動

を行い、新設された通学路に小学生と共に花を植え、地域内の美化に取り組みました。また、昨年は三回のマナー向上キャンペーンを中神駅北口で実施しました。

「会館祭り実行委員会」は第3回会館祭りを開催し、約六〇〇名の地域の方々に参加頂き楽しんでいただきました。

本年はこれら三委員会に「心とからだの健康づくり委員会」を加え、活動を拡充していくと共に、最近よく言われている「地域の人間関係の希薄化」に対し、コミュニティリーダーである武蔵野会館運営協議会として、「向う三軒両隣」の大切さを認識し、地域のつながりを深め、地域力を強化するために何が出来たのかを検討していきたいと思えます。

年頭に当たり皆様方のご多幸を祈念すると共に武蔵野会館運営協議会に對し皆様方の一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

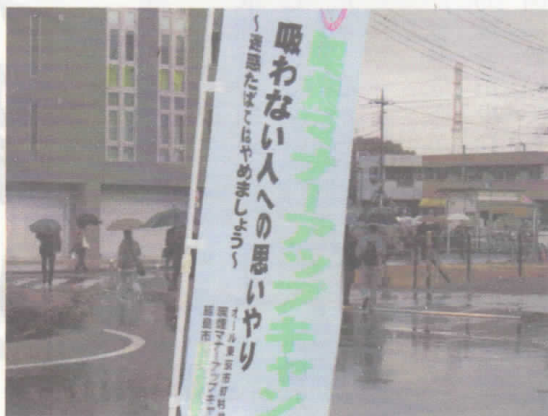
第3回 マナー・美化キャンペーン

中神駅北広場で実施

美しいまちづくり委員会

十一月二十八日(金) 七時四〇分から八時一五分まで中神駅北広場周辺で実施しました。第一回から今回を含め毎回雨となり、今回の参加者も約四〇名と少なめでした。但し今回は中神工業団地協力会参加企業の皆さんの初参加で、地域住民と工場に通勤する代表の方が一緒にキャンペーンを行う形ができ、意味あることとなりました。当日は中神工業団地協力会と中神北口商店会から協賛をいただき特製ティッシュ(会館まつり募集入選標語印刷)を配布のほか、巡回を開始している青色防犯パトロール車も停車してキャンペーンの趣旨を説明、呼び掛けるなどPR成果があつたものとなりました。

今後季節を選び、キャンペーンでの呼び掛けの他、清掃活動も併行して行うなどさらに工夫を重ねて定着させて参りたいと考えています。引き続きご協力よろしくお願いいたします。



青パト(青色防犯パトロール)

週二日巡回が定着します

安全まちづくり委員会

九月試行、十月から週二日を計画的に運行してきましたが、ボランティア運転者も十二名となり、週二日巡回プラスαが一月から定着することとなりました。

第二次の運転者講習も終了し、十二月二十三日運転者打合せ会を実施、今までの反省と今後の運行について意見交換を行いました。

○ 毎週二日(水、金) プラス月一日(土または日)、午後一時三〇分から四時頃を原則として運行すること。

○ 巡回範囲は地域内の三小学校区(つ南、つ北、武蔵野)中心に、通学路の他特に学校から離れた地域や、住宅地の防犯上できるだけ多くの道路の巡回にも心がけること、当面巡回経路を特定しない。

としました。今後季節によつては時間の変更や、ウィークデー以外地域の行事や学校行事等にも弾力的に対応することとしています。

また引き続き運転協力者を期待していますので会館受付までご照会ください。

Aバス(北ルート)を 有効に利用しましょう

市担当部署と

地域六シニアクラブとの懇談会開催

青梅線北側にAバスが行開始してから半年が経過しましたが、乗車人員が予想を下回り市の担当部署でも諸策を講じながら一日一〇〇人程度にしたいと願っています。そこで該当する地域で乗車が予想される高齢者の方々の意見も聞きながらPRもできないものかと、去る十二月十五日(月)市と市立武蔵野会館運営協議会傘下六シニアクラブ代表の方々に集まっていたいき懇談会を開催しました。事前に代表の方に乗車体験していただき当日貴重な意見や要望が出されました。その主なものに、○昭島駅での待機時間を短縮できないか、○停留所の位置を少し移動したほうがよい、また○具体的な目的地までの時間や、乗り継ぎなどを例示する、○利用価値のありそうな地区の団体に出張説明するなど改善やPRなどについての意見・要望等がでて大変有意義な会となりました。市でもとりあえずできることから取り組むことを約束しています。せっかくの施策が有効に活用されるよう利用の仕方を勉強してAバス乗車にも協力しましょう。

瑞雲中学校PTA地区委員会で講演

「学校・保護者と地域のかかわりについて」

講師 武蔵野会館運営協議会 総務 座間康臣

十二月十八日(木) 午後四時半から一時間、PTA地区委員会で、地域にはどんな公的な団体があつてどんな役割を担って活動しているのか、例えば具体的な自治会名やブロックの配置、また特に中学生に関係するウイズユースの意味や活動等、基本的なことを説明しました。



またせっかくの機会でもあり、市立武蔵野会館の建設経過や市立武蔵野会館運営協議会の設立の趣旨、新しいコミュニティーとして地域課

題解決のためにどんな活動をしているか委員会活動を紹介し理解と今後の協力もお願いしました。

最後に地域が一体となつて児童や生徒の安全・安心の環境づくりをはじめ多くのことにかかわっていることにも触れ、保護者の皆さんも地域の一員として地域活動への感心とわずかな時間でも割いて参加いただければありがたいと訴えました。

会館の利用者も多く、運営協議会のよいPR機会ともなつたと思います。

マナー美化キャンペーン
特製チラシ

武蔵野会館運営協議会
安全・美しいまちづくり委員会

パトロール みんなの命 守ります
この町を きれいにしよう ぼくたちで
夜の道 ライトをつけて 走ろうね

【協賛】 中神工業団地協力会
中神北口商店会

第二回

武蔵野会館祭り 報告

参加者の皆様、ありがとうございました。

昨年十一月三日に開催しました「武蔵野会館祭り」には、来場者とスタッフ合わせて六百名の参加で、大いに盛り上がりました。

今回は、一昨年度までの二日開催を一日とし、集中して開催しました。時間的な制約はありましたが、皆様のご協力によりスムーズに開催することが出来ました。

特に、アトラクション出場者と来場者の集中による混雑を解消し駐輪場からの誘導にご尽力頂いた、交通安全協会や防犯協会の皆様に感謝申し上げます。



充実した祭りの内容

アトラクションには、約三百名の出場者があり、日頃の練習の成果を発表して頂きました。それぞれの演目も充実したものでした。今回は、利用団体からも実行委員会やプログラムの進行役として参加頂きました。

展示には、四団体といくつかの個人の作品を展示して頂きました。また、恒例の中神駅北口の歴史や協議会の活動も写真を多用して、より分かりやすく行えました。

商店会やウイズユース、洗瓶センターの模擬店・バザーのぷーやん・お茶のわかばの会の皆様に大勢の来場者の方の接待をして頂きました。御協力頂きました自治会やつ南PTAの皆様、昭文さくら会の皆様、ありがとうございました。目的であった、武蔵野会館運営協議会メンバーと利用団体の交流と活動の発表の場づくりも達成できたと思います。



次回は火曜日の開催

これまで、連休中での開催でしたが、今回は、前日の月曜日は、お休みではありません。開催日や内容についての皆様のご意見をお待ちしております。

紙面に書ききれないほどの皆様のご支援ご協力により、「第三回武蔵野会館祭り」を無事に開催することができました。皆様のご尽力に感謝申し上げます。

第三回武蔵野会館祭り

実行委員長 多良 芳幸

